

Family in a loop



Copper

圧延や押し出しなどの塑性加工がしやすく、展延性に優れた銅の素材産から、全体を銅の面材で構成した。博多湾からの海風の吹く敷地で、緑青を生じ、絶えず変化するCopper Houseは、時間の流れを感じさせると共に、徐々にこの土地に馴染んでいく。



福岡市東区

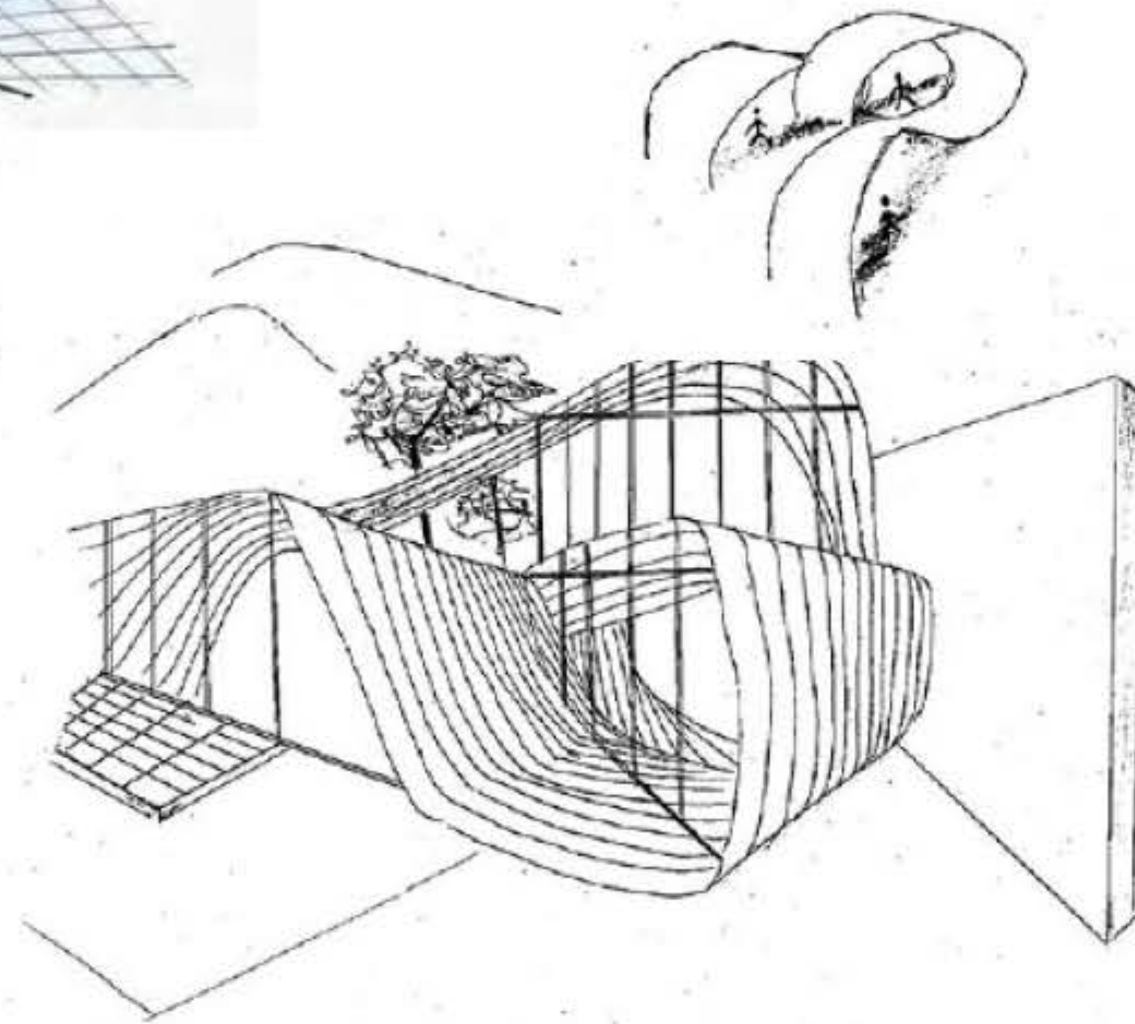
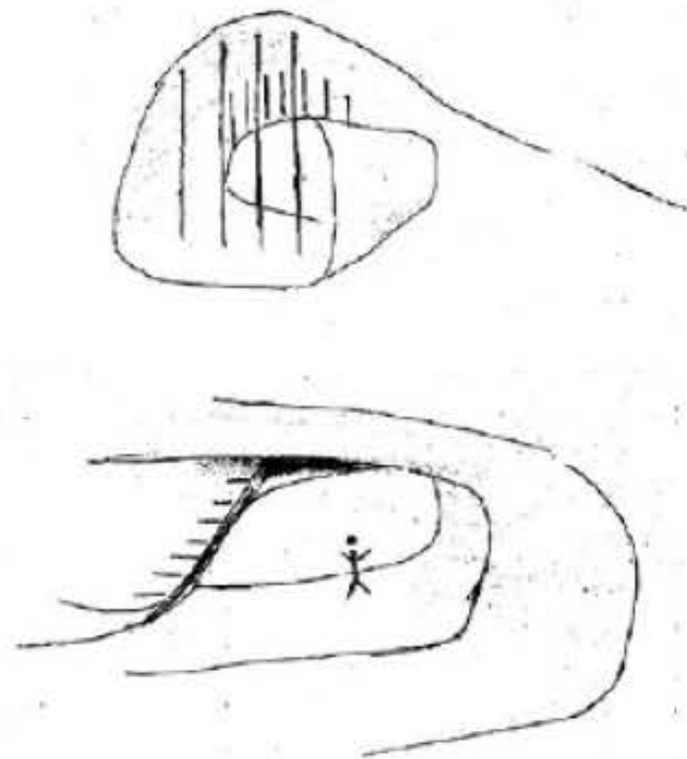
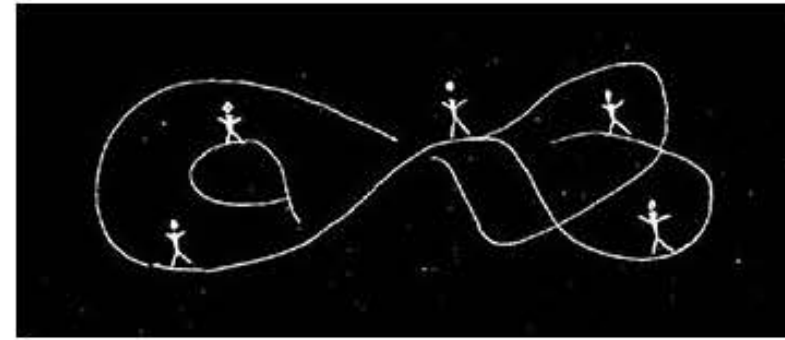
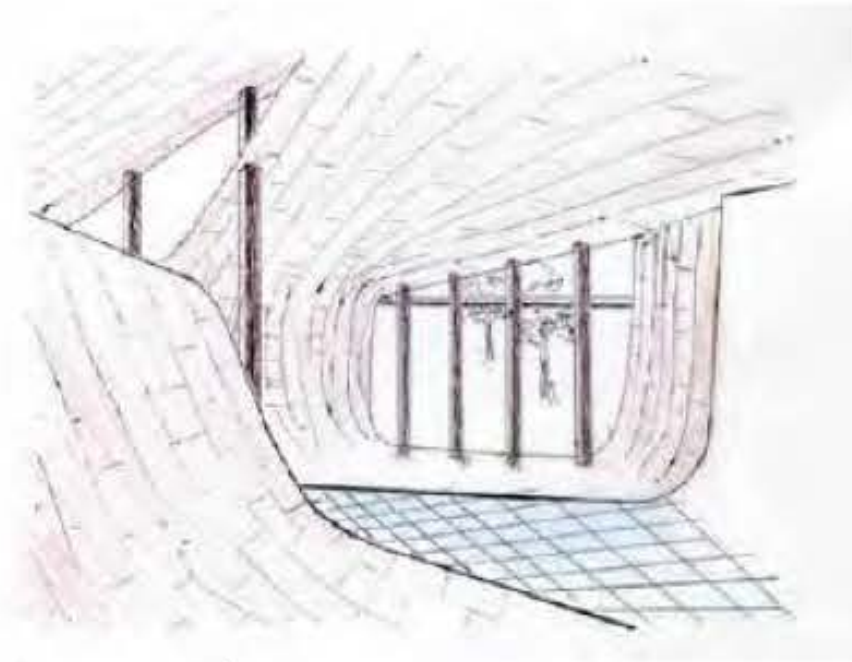
牧の鼻緑地、博多湾、住宅街に面する風光明媚な敷地に計画する。

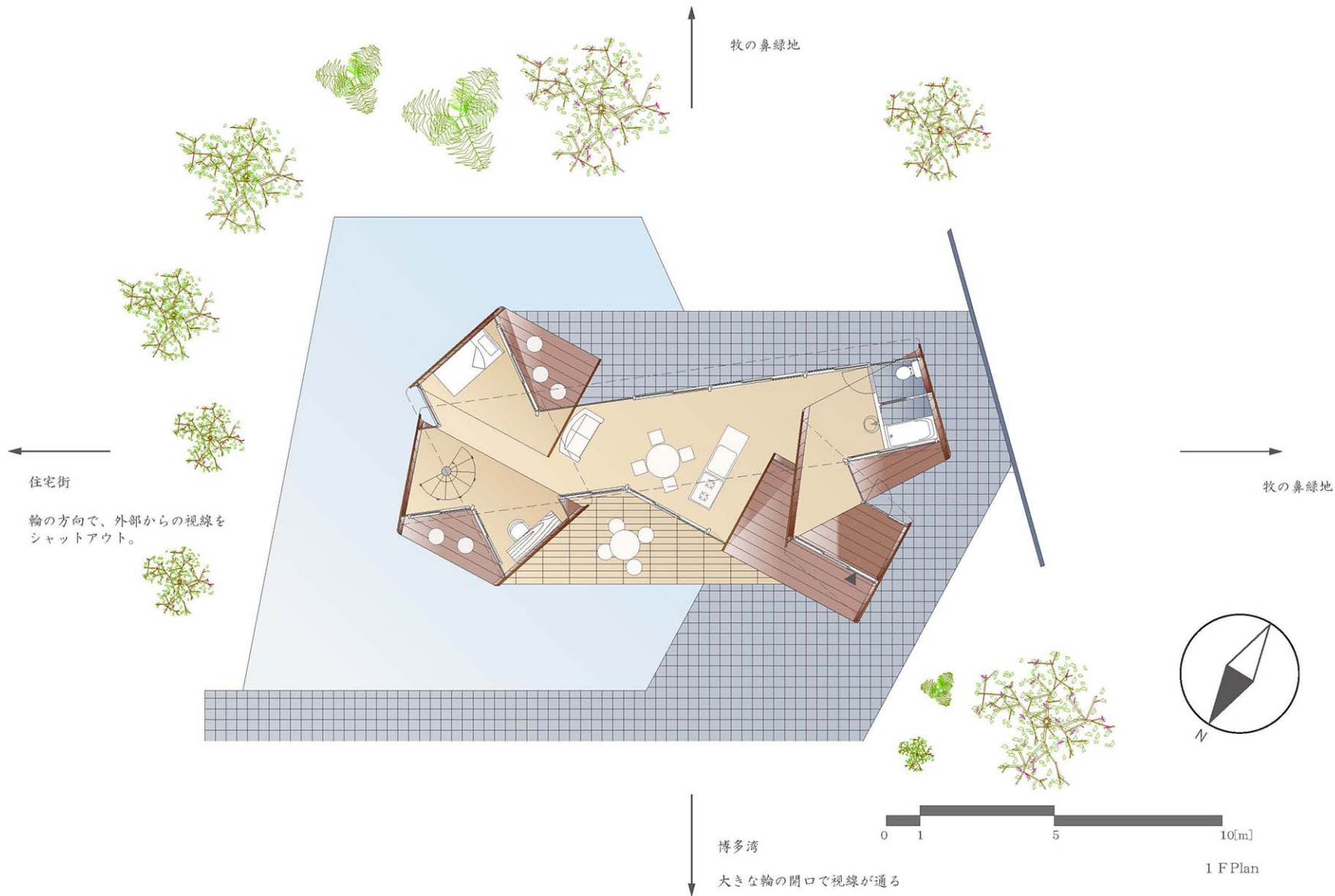


1枚の面材を基準とすることで、全体のシンプルさと、滑らかで複雑な内部空間を両立する。
外側に捻じれることで、輪と輪の間に新たに空間が出来、外部空間と内部空間はシームレスに繋がる。

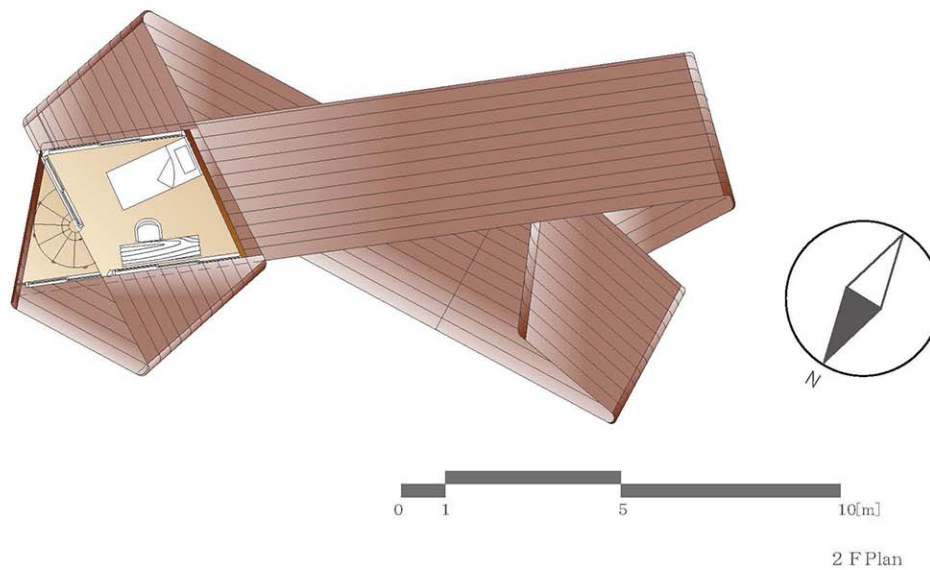


Study





輪と輪は滑らかに繋がれ、個室同士の隔たりを緩和する。
家族それぞれが、1つの輪の個室に居ながらもひと繋りの大きな輪の中に住まい、家族が一体となれる住宅。



Scene

輪の方向により、緑地と海のある南北は視線が通り、
住宅街のある東西は視線をシャットアウトする。
床、壁、屋根とひと繋がり続く自由な形状は風景を切り取る。

